

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券は、満期保有目的の有価証券であり、個別法による原価法を採用している。
ただし、債券金額と異なる金額で取得した債券は、金利の調整と認められるが、取得価額と債券金額との差異に重要性はないので、償却原価法は採用しない。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
①財政調整積立金	275,383,538	0	0	275,383,538
②基金積立資産	4,902,866,519	4,024,435,670	4,101,271,876	4,826,030,313
③長期貸付金	26,632,017,980	3,292,800,000	3,224,603,160	26,700,214,820
小計	31,810,268,037	7,317,235,670	7,325,875,036	31,801,628,671
合計	31,811,268,037	7,317,235,670	7,325,875,036	31,802,628,671

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	0
小計	1,000,000	1,000,000	0	0
特定資産				
①財政調整積立金	275,383,538	0	275,383,538	0
②基金積立資産	4,826,030,313	4,826,030,313		
③長期貸付金	26,700,214,820	26,700,214,820		
小計	31,801,628,671	31,526,245,133	275,383,538	0
合計	31,802,628,671	31,527,245,133	275,383,538	0

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券は、ありません。

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金						
新市町村振興宝くじ交付金	兵庫県知事	0	427,145,914	427,145,914	0	
市町村振興宝くじ交付金	兵庫県知事	31,534,884,499	888,702,787	897,342,153	31,526,245,133	指定正味財産
助成金						
宝くじ広報活動助成金	(一財)全国市町村振興協会理事長	0	750,000	750,000	0	
人づくり推進事業交付金	(公財)全国市町村研修財団理事長	0	200,000	200,000	0	
合計		31,534,884,499	1,316,798,701	1,325,438,067	31,526,245,133	

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取交付金	897,342,153
合計	897,342,153

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、上記財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書の作成を省略する。